



都城東から世界へ！ To the world from Miyakonojo Higashi

～日本の未来をささえ、グローバルな舞台で活躍できる『人材』を育成します～

本校が推進している『グローバル教育』を、海外での語学研修を経験した生徒や活躍中の English Teacher の感想や気持ちを通して伝えていくページです。

語学研修 Language training クローズアップ

『フィリピン語学研修を終えて』
自動車工業科 1 年生 竹下 海斗くん(有水中出身)

僕は、この 3 ヶ月間のフィリピン語学研修を終えて、食や文化などを含めた日本との違いや、日本ではできないような経験をすることができました。最初に気づいたことは、日本では当たり前だと思っていたことが、フィリピンでは違うという事です。例えば、日本ではみんな職に就き、朝・昼・晩三食という当たり前のことが、フィリピンでは難しいです。また、学校で勉強するという事も当たり前ではありません。フィリピンは貧富の差が激しく、貧しい家庭に生まれた子供は、小さなうちから働くという選択肢しかないのです。こういう状況を目の当たりにすることで、改めて親に対する感謝の気持ちや、周りの方々の有難さについて考えさせられる機会となりました。次に経験できたことは、英語をツールとして使いコミュニケーションをとるという事です。始めのころは、携帯電話の通訳機能を使ったり、友達に聞いたりして、自分一人では意見を伝えることができませんでした。しかし、一緒に生活を送る中で、日常での会話が増えることで、自分自身の意見を伝えるようになったので、このことは将来に役に立つと思いました。それ以外には、フィリピンの方々は非常に陽気で優しく接してくれたおかげで、以前までは内気だった性格が今では明るくなったような気がします。もっと英語を学習して、沢山の知識を身に付け、機会があればいろんな国へ行きたいと思います。そして、自分自身の夢に向かって頑張りたいです。



Atarashii Eigo No Sensei

“Sugoi-ne”, a Japanese term that describes it all, from our first breath of Miyakonojo’s biting cold air to the breathtakingly beautiful sceneries along our way. Here and there, were just “amazing”. We’d been here for almost five days now, but because of the warm hospitality of the Japanese people here, our stay was made comfortable. However, we knew that beyond all this overwhelming amazements awaits a big responsibility. It is to accomplish the goals of being an aspirant English teacher, which, we wholeheartedly claimed. According to an old Chinese proverb, “To learn a language is to have one more

window for which to look at the world.” As aspirant teachers, we eagerly desire that our students will be able to learn, explore and see beyond the four walls of the classroom, for there is more in learning English. We wanted them to find its essence and have the motivation to study. We will bring them the positive learning environment, through which, hopefully, we would be able to build relationship and trust with them. Educating the students, would be a gradual process, just like the saying, “A journey of a thousand miles begins with a single step.” Teaching them would be a step by

step process. Learning English takes time. It would take a lot of effort and energy. But we would see to it that we would be able to accomplish every single objective that we have and will be targeting. All that we could promise is that we will do our best. Ganbarimasu!



世界で活躍する若者を育てます To the world from Miyakonojo Higashi

デュアル教育

職業教育による本物の人材育成

グローバル教育

グローバル化に対応出来る人材育成

儒教道德教育

日本人としての基本的人格の育成



学校法人豊栄学園 都城東高等学校 〒889-1996 北諸県郡三股町大字樺山 1996 番地
TEL: 0986-52-1010 FAX: 0986-52-1011 E-mail: mh-hs-so@btvm.ne.jp
都城東高等学校広報誌 第 8 号 発行日: 2015 年 2 月 25 日 発行: 学校法人豊栄学園都城東高等学校 編集: 学園本部

学校の最新情報はウェブサイト (<http://miyako-higashi.ac.jp/>) でチェックできます。



1 年間の総括として講話を行う宇田津一郎先生

一月一九日(月)本校スーパーアドバイザー 宇田津一郎先生(第三回)と、本校顧問 山下重幸先生(第二〇回)に、本年度最後の「礼節講話」をいただきました。宇田津先生からは、調理科生徒全員に、今、自分のなすべきことに情熱を燃やし、足元を着実に固めることが大切であると、豊富な資料をもとに訴えられました。「青春の志に生き抜き、どこまでも地道な歩みを貫く中のみ、人生最後の栄冠が輝く」と。その情熱あふれる言葉の一言一句は、確実に、生徒の心深くに届いたように思います。



日本人の道德心の在り方を、自身の体験を元にお話しされました。



山下先生の言葉に時折メモを取る姿が見られました。

心に響く講話に生徒達は真剣に耳を傾けました。

宇田津先生の講話を聴いての感想文 ～今後に向けてどのように努力をしていくか。～

今の自分は、何事にも「面倒くさい」となげやりになっている所がたくさんありましたが、物事を「面倒くさい」だとやらずにいたら成長しないことに気付くことができました。今後は、自分の為をおもって何事も積極的に取り組んでいくよう頑張りたいです。そして、本を読むことは想像力を鍛えることにもなるので、料理の本を含めたくさん本を読み、知識と発想する力をつけていきたいです。卒業してからも、目標を達成する為に頑張りたいです。(調理科 3 年生女子)

“For the students who will accomplish with faithfulness”



世界の平和と人類の福祉の為に自分たちができる事。

JRC卒業記念献血

青少年赤十字

本校は1970年から赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるように、様々な活動を学校教育の中で展開しています。



1月16日(金)に卒業生を対象とした卒業献血が行われました。輸血に必要な血液は人工的に生成できず、常に不足している状態だと言う事です。本校では、輸血を必要としている医療現場やたくさんの人々の為、JRC(青少年赤十字)活動の一環として毎年多くの生徒や職員が献血を行っています。今年は43名(受付者54名)の献血が実施されました。参加した生徒は「自分たちが献血をする事で、輸血が出来ずに手術をする事の出来ない人が少しでも減るのであればいくらかでも協力したい」「機会があれば学校外でも献血をしたい」と語っていました。



献血バスへ案内する、生徒会役員



献血中の3年生の生徒達



一人当たり約400ml程度の献血でした。



献血前に問診を受けています。



献血前には、血液の成分解析を行います。

青少年赤十字とは？

青少年赤十字は、児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しています。

“For the students who will accomplish with faithfulness”



English Teachers from
University of St. La Salle, Bacolod, Philippines

フィリピンティーチャー 第4陣が来日しました。

2月16日(月)にフィリピンのセント・ラ・サル大学から第4陣目の先生方が来日しました。これから3ヶ月間、本校で活躍頂きます。



English Teacher

先生の紹介と都城東での目標 滞在期間 平成27年2月16日(月) ▶平成27年5月9日(土)



リヤーナ先生

Leanna Marie D. Tacda

日本で英語を教える機会ができて嬉しいです。生徒達が英語に興味を持ち楽しく学んでくれるよう頑張ります。

趣味：バドミントン
専攻：特別支援教育 特技：歌・ダンス



カミール先生

Camille Joy G. Ramos

英語を話すことは近い将来、生徒達の成功の糧になると言うことを教えたいです。また、積極的に英語を使って会話する機会をたくさん作りたいです。

趣味：映画鑑賞・オセロ・チェス
専攻：数学 特技：デザイン・線画



マユミ先生

Mayumi B. Hisa

生徒達へ英語に対するモチベーションを上げ、英語を学ぶ事は楽しいと思えるように教え、教員としてのスキルアップもしたいです。

趣味：読書・ピアノ
専攻：数学 特技：絵を描くこと



マイリーン先生

Mylene C. Magallanes

生徒達の英語力が伸びるように努力したいです。そして生徒達が楽しめる授業を行ってみたいです。

趣味：音楽鑑賞
専攻：数学 特技：ダンス・歌



ゾーウィ先生

Zoey V. Delotavo

生徒達が英語を学ぶ事には意味があると言うことを見つけ出せるように、常に前向きな姿勢で学べる環境を作りたいです。

趣味：読書・バドミントン
専攻：数学 特技：ダンス



カレン先生

Carren May G. Pama

コミュニケーション力は人の繋がりに必要な力です。新しい指導法で英語力を高めることにより、私の知識を教えたいです。

趣味：科学本を読む・映画鑑賞
専攻：物理化学 特技：料理・ダンス



アートマリー先生

Artmarie J. Getonzo

英語は必ず役に立つものなので、是非とも好きになってもらい、そして世界へ飛び立ってもらいたいです。

趣味：ネット鑑賞・写真撮影
専攻：特別支援教育 特技：手話での演技



フィリン先生

Philline B. Macaya

英語をただ教えるのではなく、なぜ学ぶのか、なぜ必要なのかも教えたいです。生徒達だけでなく先生方々とも良い関係を築きたい。

趣味：食べ歩き・モバイルアプリ
専攻：数学 特技：ダンス・歌



レイヤ先生

Leah Y. Baldonaza

日本で教育が出来る機会を持てて光栄です。個人的、フィリピン国民として、日本へ自国の文化をシェアしていきたいです。

趣味：バレーボール・スポーツ
専攻：数学 特技：演技・ダンス



トリッシャ先生

Trisha Anne Collen C. Marifosaue

私が帰国するまでに、生徒達が英語を勉強してよかったと思ってもらいたいです。そして私自身も日本語を勉強したいです。

趣味：映画鑑賞・散歩・写真撮影
専攻：数学 特技：料理・動画編集

“For the students who will accomplish with faithfulness”